テーマ提案に際しての確認事項

テーマのご提案にあたって、次の事項をご確認ください。

◆テーマについて

- 異領域、異文化の参加者が協働して問題発見や問題解決にあたることを想定したテーマ設計をお願いします。
- 例年タイトルにデザインという言葉を用いたテーマが多く見られ、テーマの特徴が捉えられにくいようですので、タイトルにはデザインを極力用いないようにしてください。
- 昨年度の参加者・実施者のアンケート等において、次のような指摘を受けたテーマがありました。ご留意の上、テーマ設計を進めてください。
  - 問題の具体性や、社会での実現性に乏しい。
  - フィールドワークの分量が多すぎる、求めるアウトプットが多すぎるなどで、３日間でのワークのボリュームを超えている。
  - テーマが専門特化されすぎており、多分野の人には参加しづらい。
- 昨年度のテーマワークを分析した結果をテーマ提案の参考資料として公開しています。テーマ提案の参考にお使いください。
- これまで実施されたテーマの提案内容は Web で閲覧できますので、それらとの違い（目的やアプローチ等）が分かるようにテーマ設計をお願いします。

◆テーマの実施について

- 当日のテーマワークがよりよいものとなるよう、いただいたテーマ提案に対して、サマーデザインスクール実行委員会よりフィードバックをさせていただきます。内容の一部修正をご検討いただく場合がありますが、ご対応お願いします。
- テーマ提案数によっては、実施いただけるグループ数を相談させていただく場合がありますが，ご了承ください。
- 会場のキャパシティーを超える数の提案をいただいた場合などに関しましては、テーマ実施をお断りする場合があります。また、参加希望者が少ない場合には実施できないことがあります。以上、ご了承頂きますようお願いします。
- 1グループあたりの参加者数は、原則として4名以上、6名以下となります。

◆発表について

- 3日目の午後に成果発表会を30秒の口頭プレゼンとポスター発表で行います。3日目の午前までに発表内容を準備してください。また、テーマワークのプロセスも評価対象となるため、発表内容にプロセスも含めるようにしてください。

◆表彰について

- 実施者の投票による「過程賞」と参加者の投票による「優秀賞」に加えて、社会のシステムやアーキテクチャのデザインに対して「デザイン学賞」をサマーデザインスクール実行委員会が選出します。

◆費用について

- 主催者は、実施者や参加者の旅費、謝金、物品代等を負担しません。テーマに特有の別途必要となる費用は、当該テーマの実施者の所属機関に負担していただきます。
- 主催・共催団体の大学所属の方およびデザインイノベーションコンソーシアム（http://designinnovation.jp/）会員団体所属の方は無料で優先してテーマを実施いただけます。主催・共催団体の大学外やコンソーシアム非会員からのテーマ提案については、実施料 10 万円を申し受けます。サマーデザインスクールの運営には、1 テーマあたり 10 万円程度の実費がかかっておりますので、サマーデザインスクールの自立運営のため、ご理解くださいますようよろしくお願いします。
- また、サマーデザインスクールの自立運営のため、参加者から参加費を徴収します。学生、主催・共催団体の大学の教職員、およびデザインイノベーションコンソーシアム会員団体に所属の方は1,000円、その他の方は10,000円を予定しております。

◆知財について

- テーマで新規に生じたアイディア(特許権の対象となる発明及び実用新案権の対象となる考案並びにこれらを構成するものをいい、意匠権の対象となる意匠の創作を除く。)については、既に産業財産権が出願されているものを除き、公知のものとして扱い、その活用は自由とします。
- テーマワークで新規に創作された意匠に係る意匠登録を受ける権利については、当該テーマの参加者に等しく帰属します。参加者の所属機関、実施者、実施者の所属機関には帰属しません。
- テーマの実施のために必要となる既存の知財・研究成果・データ等は、当該テーマの実施者から当該テーマの参加者に予め明示してください。ただし、当該知財・研究成果・データ等に関する秘密保持契約（NDA）を参加者に求めないでください。
- テーマの実施において機密情報を扱わないでください。機密情報の漏えいに関して、主催者は一切責任を負いません。

◆個人情報について

- 主催者の提供した参加者の連絡先を用いて、当該年度のサマーデザインスクールのテーマ実施に係らない連絡を行う場合、連絡に関して参加者から個別に合意を得てください。また、当該年度のサマーデザインスクールのテーマ実施に係らないイベント（アイデアの継続したブラッシュアップ等）に関して主催者は一切責任を負いません。そのようなイベントを行う場合、そのイベントの責任の所在（主催等）を明確にして実施ください。

◆成果の公開について

- テーマワークの成果は、サマーデザインスクールの発表会、「京都大学ICTイノベーション」における展示のほか、主催・共催団体のWeb・ニューズレター・各種展示等を通じて公開させていただきます。

◆その他の注意事項

- テーマワークをフィールドで実施する場合など、参加者に対する安全対策等が必要になる場合は、当該テーマの参加者に保険への加入を促してください。主催者は、本スクールの会場以外で実施された場合に発生した事故については責任を負いません。